

フィンランドの首都ヘルシンキ、世界で最も持続可能な観光地に選出！



クレジット：Jussi Hellstén、Visit Finland

Visit Finland (フィンランド政府観光局)は、フィンランドの首都ヘルシンキが、2024年10月16日(水)に[グローバル・デスティネーション・サステナビリティ \(GDS\)](#) 指数における、世界で最も持続可能な観光地で1位に選出されたことをお知らせいたします。グローバル・デスティネーション・サステナビリティ指数は、4つのカテゴリで70以上の指標を用いて、旅行先の持続可能性を測定しており、選定対象には、持続可能性に投資している世界の100以上の都市が含まれています。ヘルシンキは過去にもGDS指数で好成績を収めており、2023年のランキングは4位でした。

ヘルシンキ長の **Juhana Vartiainen** (ユハナ・ヴァルティアイネン) 氏は次のように述べています。「ヘルシンキにとって、世界で最も持続可能な観光地に選出されたことは、長期的な取り組みの成果です。私たちは、観光事業者や地元住民と協力して、持続可能な観光の発展に努めてきました。今回1位に選ばれたことは、その道のりが正しかったことを証明しています。」

観光客は持続可能な観光地やサービスを高く評価している

グローバル・デスティネーション・サステナビリティ指数は、デスティネーション・マネジメント、サプライヤー・パフォーマンス、環境パフォーマンス、社会パフォーマンスの4つの主要分野にわたって持続可能性を評価し

ています。ヘルシンキは、特に都市レベルでの環境パフォーマンスにおいて、長年にわたり非常に優れた評価を受けてきました。今年、デスティネーション・マネジメント、サプライヤー・パフォーマンス、環境パフォーマンスで第 1 位、社会パフォーマンスでは第 2 位となりました。ヘルシンキは、持続可能な発展を目指す地元企業を支援し、観光地開発のための資源を拡充することで、観光の社会的持続可能性を高めるための投資を行っています。

ヘルシンキ観光局長の **Nina Vesterinen**（ニーナ・ヴェステリネン）氏は、次のように述べています。「国際的な調査によると、旅行者は以前にも増して持続可能なサービスや観光地を求めるようになっていきます。今後、世界で最も持続可能な観光地への需要が高まることは間違いありません。」



クレジット : Julia Kivelä, Visit Finland

持続可能なスマート・ツーリズムへの取り組みは続く

ヘルシンキの都市戦略は、最も持続可能でスマートな観光地になることを目指しています。[ヘルシンキの観光とイベントのための気候行動計画](#)では、指標や認証における持続可能性の評価で世界のトップに立つということが目標として掲げられています。この目標には、遅くとも 2025 年までにグローバル・デスティネーション・サステナビリティ指数で 1 位を獲得することが含まれています。

観光分野に限らず、ヘルシンキはあらゆる活動において温室効果ガスの削減に取り組んでいます。ヘルシンキの目標は [2030 年までにカーボンニュートラル](#)を達成することです。この目標は、主に熱と電力生産における再生可能エネルギーの割合を増やすこと、建物のエネルギー効率を向上させることによって達成される予定です。ヘルシンキはまた、低排出の交通手段にも投資しており、ヘルシンキ地域ではバスの 30%

以上が電化されています。今後 10 年で、新たに 30 キロメートル以上の路面電車路線が導入される予定です。

ヘルシンキは、現在いくつかの持続可能性に関するプロジェクトや施策を進めています。観光分野で最も重要なプロジェクトは、インクルーシブ・ツーリズムの開発と、観光開発への地域住民参加のための追加投資です。さらに、ヘルシンキは、観光による二酸化炭素排出量を測定し、ヘルシンキ観光気候行動計画を推進するとともに、旅行会社の持続可能な旅への取り組みを支援しています。また、国内外の観光地との緊密な連携にも関心を寄せています。

Visit Finland の「Sustainable Travel Finland」プログラム

Visit Finland は、観光において持続可能性を新たな基準とし、フィンランドを世界で最も持続可能な観光地の一つにすることを目指しています。この目標を達成するために、フィンランドの観光企業や地域を対象とした「Sustainable Travel Finland」プログラムを提供しています。プログラムを完了し、基準を満たした企業や地域には「Sustainable Travel Finland」ラベルが授与されます。このラベルは、その企業や地域が持続可能な運営と発展に取り組んでいることを保証し、旅行者がフィンランドでより意識的に選択をするための手助けとなります。

Visit Finland の持続可能な開発部門の責任者である Liisa Kokkarinen（リーサ・コッカリネン）は、次のように述べています。

「ヘルシンキは、持続可能な観光地開発の分野で真のインスピレーションを与えています。ヘルシンキは当初から高い目標を掲げ、その達成に向けて絶え間なく努力を続けています。またヘルシンキは、フィンランドの持続可能な開発プログラム「Sustainable Travel Finland」の積極的なパートナーであり、国全体の観光における持続可能性への貢献も大変評価されています。」

さらに、ヘルシンキに加え、フィンランドの湖畔の街タンペレも今年、環境部門で第 3 位を獲得し、総合ランキングでは 23 位にランクインしました。

Visit Finland (フィンランド政府観光局)について

旅行先としてのフィンランドブランドを発展させ、海外旅行者にフィンランドをプロモーションし、旅行業界の企業のグローバル化を支援しています。旅行先や地域、旅行産業ビジネス、その他の輸出関連企業および大使館と協力しています。Visit Finland は Business Finland のグループ機関です。

<https://www.visitfinland.com/>